

## 赤穂総合学科新校現地説明会に関する質問・回答

### ○8/3の質問回答を集約

No.	質疑	回答
1	資料2に記載の渡り廊下のうち、資料1に記載のあるものとないものの違いは何か。また、一部の渡り廊下や自転車置き場など、資料1に記載されていないものの整備の方向性はどうか。	開放の扱いの違いによるものです。 資料1に記載のないものについては、経済性や合理性の範囲内で除却可能です。
2	資料1に提示の建築物の規模面積の合計が、実施要領（別冊）に記載の上限面積と一致しない理由は何か。	資料1には既存建築物のみ掲載しています。 実施要領（別冊）の上限面積には、総合学科新校への転換に伴い、必要と想定される面積を含んだものとなっているため一致しません。
3	現在は敷地内に駐車場が分散しているが、このままでいいか、集約出来たほうがいいか。また、駐車場の必要台数を教えてほしい。	スペースが限られているため、分散して駐車しないとイケないという状況はありますが、教科ごとの研究室の近くに駐車できるほうが都合がいいため、現状では問題はありません。 必要台数は教職員用、定時制の生徒用、来客用合わせて、80台くらいは必要と想定されます。
4	マイクロバスなど大型車両が乗り入れる場合はあるか。	現状、学校で管理するマイクロバス等が数台あるほか、練習試合等で他校のバスが乗り入れる場合があります。必ずしも専用のスペースである必要はありませんが、マイクロバスが2台程度駐車できるスペースは必要と想定されます。
5	記念館はどのように利用されているか。	同窓会が学校に寄贈したもので、学年単位での発表・講演や、定時制の卒業式などで利用されています。
6	現在の出入口の数、使い方を教えてほしい。	正門、北門の2か所です。主には正門のみ使用されており、北門は一部の生徒が徒歩でのみ使用しています。
7	敷地内の高低差が分かる資料を提供してほしい。	別添【追加資料1】敷地内高低差概略図を参照してください。
8	資料2において、名称が記載されていない建物の整備方針は、提案の範疇という理解でいいか。	貴見のとおりです。

9	プールの整備方針はどう考えればいいか。	現状新校のカリキュラムに水泳の授業を含めるかは確定していないため、現時点では必要という想定で提案をしてください。
10	活用予定の建物の平面図等は提供してほしい。	別添【追加資料2】赤穂高校既存校舎図面を参照してください。
11	生徒の通学状況を教えてほしい。	全日制の生徒については、おおよそ半分が電車、残りの半分が自転車で、徒歩も少数います。部活動をしている生徒の中には、最寄り駅に自転車を置き通学している生徒もいます。サッカー部は敷地外の第2グラウンドまで自転車で移動しています。 定時制の生徒については、自転車、送迎のほか、免許取得後は自動車、バイクで通学する生徒もいます。
12	建築物以外の彫像等の取り扱いは方針があるか。	記念で作った彫像等は残す方針です。
13	新校の連携先として想定しているJICA等は、現在も交流があるのか。	コロナ禍で一時中断していた時期がありましたが交流はあります。
14	地域の方が学校に来て交流するということはあるのか。	現在はありませんが、JICAとの話の中では派遣中の隊員（オンライン）や帰国した隊員と交流は可能といった意見は出されています。
15	現在、地域と学校のつながりは強いのか。	一例として、駒ヶ根市と協力して「ウミガメプロジェクト」という、探究の時間に市職員等を講師として派遣する取組を行っています。また、商業科においては、地元企業と商品開発を行うなど、積極的に地域へ出ていく機会があります。
16	体育館を地域の方が活用できるように整備する想定はあるか。	新校に向けて検討を進める中では、そのような施設にしたかどうか、という意見は出されています。
17	総合学科になることで2年生以降は各生徒が希望する講座を選択することになると思うが、希望人数が偏った場合、希望通りに講座を選択できるものなのか。	理想はすべての生徒が希望通りに選択できることであると思いますが、極端に希望人数が少ない講座があった場合、その講座を開講するかは検討する必要があると考えられます。なお、各生徒が自身の興味・関心に合わせて講座を選択するため、生徒ごとに異なるカリキュラムとなることが想定されます。